

2024/7/29

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(7月22日～7月26日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,389.1	1,390.0	1,382.6	1,385.8	▲0.9
JPY/KRW	8.8242	9.1118	8.8120	9.0180	+0.229
KOSPI	2,790.99	2,796.92	2,703.86	2,731.90	▲63.56

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は月末かけた実需フローと軟調な株式市場を背景とした海外勢による資金流出圧力など強弱入り混じる内容から1,380ウォン台で揉み合い推移。週初のドル/ウォンは1,389ウォン付近でオープン。前週末に世界的なITトラブルが発生したことや、米大統領選を巡る不透明感からドル買い圧力が強まるも、1,400ウォンの節目が意識され上値は限定的な推移。翌23日はハイテク株への売り圧力が和らぎ、小幅にウォン高推移。24日も同様に月末に関連した輸出勢によるドル売り圧力が強まった。25日は株式市場の軟調推移を背景にウォン安が進行。26日にKOSPIはプラス圏で推移するも、前日米第2QGDPが堅調だったことなどからドルが強含み、1,380ウォン台半ばから後半のレンジで推移した。結局、ドル/ウォンは前週末と同水準の1,386ウォン付近で引けた。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは揉み合い推移を予想。今週は日・米・英の中銀会合や中国・米国の経済指標の発表などイベントが多く予定されており、イベント内容によって上下する展開となろう。特に先週はハイテク株安を受けた韓国株式市場からの資金流出圧力がウォン安をサポートした側面もあり、株式市場動向や投資家動向に注意したい。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1365 ~ 1395	8.85 ~ 9.15	152.0 ~ 155.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 30日(火) 欧 7月 消費者信頼感指数 確報値
日 6月 失業率
米 7月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
欧 2Q GDP 速報値
- 31日(水) 日 6月 鉱工業指数 速報値
中 7月 製造業PMI
中 7月 非製造業PMI
米 7月 ADP雇用統計
米 FOMC 政策金利発表
- 1日(木) 米 7月 製造業PMI 確報値
欧 7月 製造業PMI 確報値
米 7月 失業保険新規申請者数
米 7月 ISM製造業景況指数
- 2日(金) 米 6月 耐久財受注 確報値
韓 7月 CPI
米 6月 製造業受注
米 7月 非農業部門雇用者数
米 7月 失業率

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。